

船舶電気関係記事年表(昭和60～63年)

(雑誌「船舶」、「船の科学」より)

西暦(和暦)	電気関係 論文・解説記事など	著者	備考
1985-1「船の科学」 VOL.38 NO.1 (昭和60年1月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その4) ・船舶電子航法ノート(93) ・[技術短信] 船舶定周波数型発電装置“MITSUI- TES 軸発システムを開発”	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一 三井造船	環状配電方式(リングメイン) オメガ信号電波のカバレッジの 予測
1985-2「船の科学」 VOL.38 NO.2 (昭和60年2月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その5) ・船舶電子航法ノート(94)	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	昭和期 水上艦艇の電気設備 オメガ航法
1985-3「船の科学」 VOL.38 NO.3 (昭和60年3月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その6) ・船舶電子航法ノート(95)	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	明治、大正期 探照灯、電線、主二次電池 オメガのカバレッジ図
1985-4「船の科学」 VOL.38 NO.4 (昭和60年4月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その7) ・船舶電子航法ノート(96) ・[技術短信] 自社開発の自動船位保持装置(DPS) 1, 2号機を相次いで実船搭載 ・[ニュース] 琴平海洋会館へ航海シミュレータ装置 を納入	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一 三井造船 渦潮電機	配電、制御方式、交流化 オメガ受信機
1985-5「船の科学」 VOL.38 NO.5 (昭和60年5月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その8) ・船舶電子航法ノート(97)	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	動力装置、電動機 方向無線への追補
1985-6「船の科学」 VOL.38 NO.6 (昭和60年6月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その9) ・船舶電子航法ノート(98) ・[製品紹介] パネル取付タイプの音声発生装置 「ボイスアラーム」を新発売	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一 イナバエンジニアリング	探照灯装置 衛星航法システムの追補
1985-7「船の科学」 VOL.38 NO.7 (昭和60年7月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その10) ・船舶電子航法ノート(99)	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	探照灯、信号灯 衛星航法システムの追補
1985-8「船の科学」 VOL.38 NO.8 (昭和60年8月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その11) ・船舶電子航法ノート(100)	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	艦内一般通信装置及び指揮通信 装置 衛星NOVA
1985-9「船の科学」 VOL.38 NO.9 (昭和60年9月)	・DPS搭載の半没水双胴型海中作業実験船 ”かいよう” ・三菱スーパーボ発電システム ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その12) ・船舶電子航法ノート(101)	三井造船 三菱重工業 山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	特殊多心線 衛星の現状と今後の計画
1985-10「船の科学」 VOL.38 NO.10 (昭和60年10月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その13) ・IMOコーナー(第46回) 第29回無線通信小委員 会及び第31回航行安全小委員会の報告 ・[ニュース] 明石市立天文科学館へ「カラーレーダ」 を寄贈	山崎信次 伊藤武史 運輸省 古野電気	昭和期における潜水艦の電気設備
1985-11「船の科学」 VOL.38 NO.11 (昭和60年11月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 第1章 艦艇の電気機装・電気機器(その14) ・船舶電子航法ノート(102)	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	潜水艦型別主要電気設備 電離層誤差の補正法
1985-12「船の科学」 VOL.38 NO.12 (昭和60年12月)	・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 艦艇の電気機装・電気機器(その15) ・船舶電子航法ノート(103)	山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一	潜水艦型別主要電気設備(続き) 電離層誤差の補正法(続き)

1986-1「船の科学」 VOL.39 NO.1 (昭和61年1月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史 艦艇の電気艦装・電気機器(その16) ・船舶電子航法ノート(104) ・IMOコーナー 第30回無線通信小委員会の報告 ・[製品紹介] 西独製メンテナンス蓄電池「ドライフィ ット」新発売 ・[海外短信] 船舶搭載用衛星通信装置 	<p>山崎信次 伊藤武史 電子航法研究所 木村小一 運輸省</p> <p>横浜電工</p> <p>マルコニー</p>	<p>工事簡易化、資材節約、代替材料</p> <p>NNSS受信機の変遷</p>
1986-2「船の科学」 VOL.39 NO.2 (昭和61年2月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その17) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(105) ・[技術短信] ソーラポート“SIKRINERK”が採用した太 陽電池推進システム 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一 松下電器産業</p>	<p>船舶電気関係の夜明け 直流発電機、 直流電動機、アーク灯 ソ連の航行衛星システム</p>
1986-3「船の科学」 VOL.39 NO.3 (昭和61年3月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その18) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(106) 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一</p>	<p>通信機、電話、電池 電気推進の一例 NAVSTAR, GPS への追補</p>
1986-4「船の科学」 VOL.39 NO.4 (昭和61年4月)	<ul style="list-style-type: none"> ・フィンランドの最新鋭電気推進式砕氷船“OTSO” ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その19) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(107) 	<p>ヴァルツィラ</p> <p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一</p>	<p>明治、大正時代 電気艦装の変遷</p> <p>GPSシステム試験</p>
1986-5「船の科学」 VOL.39 NO.5 (昭和61年5月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その20) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(108) 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一</p>	<p>発電機容量の変遷</p> <p>アメリカのコーストガードによる試験 の結果</p>
1986-6「船の科学」 VOL.39 NO.6 (昭和61年6月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その21) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(109) ・IMOコーナー(第53回) 第31回無線通信小委員会の報告 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一 運輸省</p>	<p>発電機、電動機、電話、電球 カーボン電球、タングステン電球 GPSの衛星と衛星からの信号</p> <p>FGMDSSの搭載要件および 段階的導入</p>
1986-7「船の科学」 VOL.39 NO.7 (昭和61年7月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その22) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(110) 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一</p>	<p>スタビライザー、喫水傾斜調整装置 重電気会社の誕生 GPS の実験用衛星の軌跡構成</p>
1986-8「船の科学」 VOL.39 NO.8 (昭和61年8月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その23) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(111) ・[製品紹介] 電子スキャンニング式海中探索装置 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一 古野電気</p>	<p>昭和時代 電気艦装の変遷</p> <p>GPSの制御部分</p>
1986-9「船の科学」 VOL.39 NO.9 (昭和61年9月)	<ul style="list-style-type: none"> ・船舶自動化の情況と展望 ・自動化船の現状と将来 ・船舶自動制御概観 ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その24) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(112) 	<p>川崎汽船 三菱重工業</p> <p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一</p>	<p>国防強化のための船舶改善施設 による新造船と優秀貨物船 GPS の利用者部分</p>
1986-10「船の科学」 VOL.39 NO.10 (昭和61年10月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その25) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(113) 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一</p>	<p>交流化船 金剛丸の出現、発電機 (進水 1936(昭和11年)) MITのGPS受信機</p>
1986-11「船の科学」 VOL.39 NO.11 (昭和61年11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その26) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(114) 	<p>徳永 勇</p> <p>電子航法研究所 木村小一</p>	<p>電動機、配電盤、通信器</p> <p>船舶用GPS受信機の一例</p>
1986-12「船の科学」 VOL.39 NO.12 (昭和61年12月)	<ul style="list-style-type: none"> ・JRC海洋牧場援助システム ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その27) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(115) 	<p>日本無線</p> <p>徳永 勇</p> <p>木村小一</p>	<p>照明器具、配線器具、ケーブル</p> <p>多重化GPS受信機</p>

1987-1「船の科学」 VOL.40 NO.1 (昭和62年1月)	<ul style="list-style-type: none"> ・超電導電磁推進船の開発 ・超電導電気推進システムの開発 ・近代化船と諸自動化設備 ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その28) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(116) 	<p>日本造船振興財団</p> <p>日本船用機関開発協会、住友重機 日本海事協会</p> <p>徳永 勇</p> <p>木村小一</p>	<p>戦時標準船の電気艦装・電気機器</p> <p>TI(Texas Instruments) 4100 受信機</p>
1987-2「船の科学」 VOL.40 NO.2 (昭和62年2月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その29) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(117) ・IMOコーナー 第32回無線小委員会の報告 ・[海外短信] 船舶用カラーレーダ RM2090BT を開発 ・[技術短信] 光式軸馬力計を開発 	<p>徳永 勇</p> <p>木村小一</p> <p>運輸省</p> <p>レイカル・マリン</p> <p>川崎重工業</p>	<p>ケーブル、発電機とエンジン</p> <p>Magnavox 社のGPS受信機</p> <p>GMDSS設備の搭載要件</p>
1987-3「船の科学」 VOL.40 NO.3 (昭和62年3月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その30) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(118) 	<p>徳永 勇</p> <p>木村小一</p>	<p>電動甲板機械の変遷</p> <p>Trimble のGPS受信機</p>
1987-4「船の科学」 VOL.40 NO.4 (昭和62年4月)	<ul style="list-style-type: none"> ・船舶総合管理システム DYMOS SEA MASTER MK II ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その31) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(119) 	<p>石川島播磨</p> <p>徳永 勇</p> <p>木村小一</p>	<p>ワードレオナード制御方式 ブースタ GPSとロランCの組合せ</p>
1987-5「船の科学」 VOL.40 NO.5 (昭和62年5月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その32) 第2章 商船の電気艦装・電気機器 ・船舶電子航法ノート(120) 	<p>徳永 勇</p> <p>木村小一</p>	<p>全電気式操縦装置</p> <p>GPSとGDOP</p>
1987-6「船の科学」 VOL.40 NO.6 (昭和62年6月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その33) 第3章 航海計器 ・船舶電子航法ノート(121) ・[技術短信] 船内LANシステムを開発 ・[製品紹介] ポータブル発電機「TAIYO GENERAC」 シリーズ 	<p>庄司和民</p> <p>木村小一</p> <p>石川島播磨</p> <p>大洋電機</p>	<p>コンパス</p> <p>GPS受信機におけるデータ処理</p> <p>LAN : Local Area Network</p>
1987-7「船の科学」 VOL.40 NO.7 (昭和62年7月)	<ul style="list-style-type: none"> ・"汐路丸"搭載のアダプティブ・オートパイロット PR-7000 ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その34) 第3章 航海計器 ・船舶電子航法ノート(122) ・[製品紹介] 衝突予防援助装置付レーダ 340CAS シリーズCASⅢ 	<p>東京計器</p> <p>庄司和民</p> <p>木村小一</p> <p>東京計器</p>	<p>ログ</p> <p>GDOPの計算方法の高速化 (その1)</p>
1987-8「船の科学」 VOL.40 NO.8 (昭和62年8月)	<ul style="list-style-type: none"> ・高速艇専用夜間暗視システム VISTAR-301 ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その35) 第4章 水中音響機器 ・船舶電子航法ノート(123) ・[海外技術短信] 最新の船用衛星航法装置 ―― SGB 5000 を実用化 	<p>ノバ</p> <p>桑原 新 久山多美男 木村小一</p> <p>SGブラウン</p>	<p>音響測深機</p> <p>GDOPの計算方法の高速化 (その2)</p>
1987-9「船の科学」 VOL.40 NO.9 (昭和62年9月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その36) 第4章 水中音響機器 ・船舶電子航法ノート(124) 	<p>桑原 新 久山多美男 木村小一</p>	<p>送受波器の装備法</p> <p>わが国における簡易衛星選択法</p>
1987-10「船の科学」 VOL.40 NO.10 (昭和62年10月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その37) 第4章 水中音響機器 ・船舶電子航法ノート(125) 	<p>桑原 新 久山多美男 木村小一</p>	<p>水中聴音機および水中探信機</p> <p>各衛星までの疑似距離測定データの 処理</p>
1987-11「船の科学」 VOL.40 NO.11 (昭和62年11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その38) 第5章 艦船消磁 ・船舶電子航法ノート(126) 	<p>義井胤景</p> <p>木村小一</p>	<p>艦船消磁の歴史的展望</p> <p>測位計算法</p>
1987-12「船の科学」 VOL.40 NO.12 (昭和62年12月)	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その39) 第5章 艦船消磁 ・船舶電子航法ノート(127) ・IMOコーナー(第71回) 第33回無線通信小委員会の報告 	<p>義井胤景</p> <p>木村小一</p> <p>運輸省</p>	<p>艦船消磁の技術的展望</p> <p>測位計算法(続き)</p> <p>船舶に備える無線設備の性能基準</p>

1988-1「船の科学」 VOL.41 NO.1 (昭和63年1月)	<ul style="list-style-type: none"> 超電導の応用——超電導マグネットの基礎となる代表例 超電導電磁推進船の研究 シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その40) 第5章 艦船消磁 船舶電子航法ノート(128) 	日立製作所 日本造船振興協会 義井胤景 木村小一	日本の状況 測地系の変換
1988-2「船の科学」 VOL.41 NO.2 (昭和63年2月)	<ul style="list-style-type: none"> 水中画像伝送システムの開発 「IHI-VOICEMAX」の開発および「船内機関部警報音声出力システム」の概要 シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その41) 第5章 艦船消磁 船舶電子航法ノート(129) 	中西俊之 石川島播磨 義井胤景 木村小一	
1988-3「船の科学」 VOL.41 NO.3 (昭和63年3月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その42) 第5章 艦船消磁 船舶電子航法ノート(130) 	義井胤景 木村小一	アメリカ磁気機雷に対する対応策 ディファレンシャルGPS(続き)
1988-4「船の科学」 VOL.41 NO.4 (昭和63年4月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その43) 第6章 電気推進 船舶電子航法ノート(131) IMOコーナー(第75回) 第34回無線通信小委員会の報告 [海外製品紹介] 世界規模での自動航海操縦装置 MK53 Decca Navigator 	森田 豊 木村小一 運輸省 英国	電気推進方式の出現 ディファレンシャルGPS(続き)
1988-5「船の科学」 VOL.41 NO.5 (昭和63年5月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その44) 第6章 電気推進 船舶電子航法ノート(132) 電子ソナーシステム 	森田 豊 木村小一 英国	諸外国における電気推進方式の採用 海上無線技術委員会(RTCM)のディファレンシャルGPSの勧告(1)
1988-6「船の科学」 VOL.41 NO.6 (昭和63年6月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その45) 第6章 電気推進 船舶電子航法ノート(133) 	森田 豊 木村小一	我が国における電気推進方式の採用 前号続き
1988-7「船の科学」 VOL.41 NO.7 (昭和63年7月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その46) 第7章 艦船の無線兵器および電波兵器 船舶電子航法ノート(134) 	大野 茂 津村孝雄 木村小一	日本海軍無線電信機の誕生 前号続き
1988-8「船の科学」 VOL.41 NO.8 (昭和63年8月)	<ul style="list-style-type: none"> 船舶電子航法ノート(135) 	木村小一	前号続き
1988-9「船の科学」 VOL.41 NO.9 (昭和63年9月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その47) 第7章 艦船の無線兵器および電波兵器 船舶電子航法ノート(136) 	大野 茂 津村孝雄 木村小一	36式無線電信機と日本海海戦 ディファレンシャルGPS
1988-10「船の科学」 VOL.41 NO.10 (昭和63年10月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その48) 第7章 艦船の無線兵器および電波兵器 船舶電子航法ノート(137) 	大野 茂 津村孝雄 木村小一	日露戦争後より第1次大戦後まで ディファレンシャルGPS(続き)
1988-11「船の科学」 VOL.41 NO.11 (昭和63年11月)	<ul style="list-style-type: none"> シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その49) 第7章 艦船の無線兵器および電波兵器 船舶電子航法ノート(138) 	大野 茂 津村孝雄 木村小一	真空管の誕生と長波時代 ディファレンシャルGPS(続き)
1988-12「船の科学」 VOL.41 NO.12 (昭和63年12月)	<ul style="list-style-type: none"> 公開「高信頼知能化船」の高度自動運転システムの総合シミュレーション シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史(その50) 第7章 艦船の無線兵器および電波兵器 船舶電子航法ノート(139) 	日本造船研究協会 大野 茂 津村孝雄 木村小一	長波・短波併用時代 ディファレンシャルGPS(続き)

[メモ]

1. この時代は シリーズ・日本の艦船・商船の電気技術史など歴史を振り返る記事が多いが、目新しい技術、製品についての記事は少ない。コンピュータを利用したシステムや製品の開発は一段落したためと思われる。